

RI 第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月 7日

RI 第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社

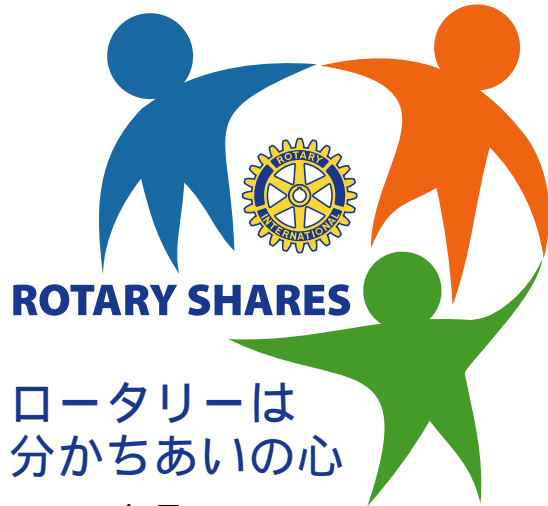


TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 河合 隆 幹事 竹中 広夫 【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org> 【E-mail】 office@tuchiura-rc.org
事務局：土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) 【TEL】 029-822-1250 【FAX】 029-824-8830

RI(国際ロータリー)の創立：1905(明治38) 日本のロータリー創立：1920(大正 9)

2007年～2008年度 国際ロータリーのテーマ



ROTARY SHARES

ロータリーは
分かちあいの心

RI 会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007～2008年度

7月第4例会プログラム

7月26日(第2438回)

点 鐘	会長
ロータリーソング	四つのテスト
ビジター紹介	親睦活動委員会
幹事報告・委員会報告	
会 食	
新入会員卓話	野中 雄二 会員
にこにこBOX	S.A.A
出席報告	出席委員会
点 鐘	会長
ロータリーソング	それでこそロータリー



先週の例会報告

1. 卓話「リニューアルした土浦市立博物館について」

土浦市立博物館 学芸員 宮本 礼子 氏

土浦市立博物館では1988年7月の開館以来、多くの展覧会を通して個性豊かな土浦の歴史と文化をご紹介してまいりました。この間に収集した資料をより安全な展示環境のもとで公開し、調査研究の進展に応じた最新の情報を発信するため、新しい展示内容に改装し、7月3日にリニューアルオープンいたしました。

1階に土浦藩土屋家の刀剣・茶道具などをご鑑賞いただく「大名土屋家の文化」の展示室を新設し、2階は「霞ヶ浦に育まれた人々の暮らし」を総合テーマとした土浦の歴史と文化をご紹介する展示室になっております。これらの展示では、随時、資料が展示替えされるほか、特別展などの展覧会も開催されます。ご来館のたびに、新しい資料との出会い、発見があるかと思えます。また、2階展示ホールに「昔の暮らしコーナー」や「調べ学習コーナー」を新設し、体験学習の充実をはかりました。

是非、ごゆっくりと新しい展示室をご観覧いただき、歴史の街「土浦」を感じとっていただければと思います。

新しい展示施設のご案内

展示室1

土浦藩土屋家の刀剣・茶道具などを展示する「大名土屋家の文化」コーナーです。秋には国宝・重要文化財の刀剣を公開いたします。

展示室3

導入展示「霞ヶ浦と土浦地域」を出発点に、時代に応じた3つのテーマ展示で構成されます。各テーマ展示は、歴史と文化を視覚的に表現した「メッセージ展示」と、ケース内で資料を紹介する「実物資料展示」にわかれています。

テーマ1 霞ヶ浦と古代・中世の土浦

テーマ2 城下町土浦

テーマ3 土浦の近代化とマチのにぎわい

展示ホール

昔の生活道具にふれたり、歴史クイズを楽しんだりする体験型展示スペースです。はたおり体験講座も開催されます（体験の実施日時や申込方法は、博物館へ直接お問合せください）。情報ライブラリーや参考図書を利用して調べ学習もできます。



2. 事業方針発表

奉仕プロジェクト（鈴木委員長）

・事業計画

地元地域社会及び他国の地域社会におけるニーズに応える教育的・人道的・職業的プロジェクトを企画し、各奉仕委員会と連携してそれらのプロジェクトを実施したい。



職業奉仕（奥井委員長）

・事業計画

- 1、すべての新クラブ会員に「四つのテスト」を配布する。
- 2、「ロータリーの綱領」の周知を図る。
- 3、10月、職業奉仕月間に例会を主管する。
- 4、土浦市の「市民健康まつり」に協賛し「医療相談ボランティア」を実施し地域社会に貢献する。
- 5、事業所見学を実施する。

社会奉仕（大槻委員長）

・事業計画

RI会長の強調事項の一つである「水保全」のテーマに基づい



た霞ヶ浦環境保全プロジェクトの実践と、地域に根ざした人道的教育的な奉仕プロジェクトを実践していく。

- 1、50周年に因んで花木の植樹をし、水郷運動公園の一層の憩いの場作りをしていく。
- 2、地元警察署と協力し防犯ステッカーを作り、各家庭及び人の出入りの多い場所に貼り、防犯PRとロータリークラブをPRしていく。
- 3、霞ヶ浦の環境とその水質を保全する事業活動。
- 4、高齢者・障害者・施設入所の児童達への支援活動、及び関係団体への協力。
- 5、関係委員会への連絡調整及び協力。



新世代奉仕（小倉委員長）

・事業計画

地域社会で最も成長していく段階である30歳までの若い世代との交流を促進することにより、親睦とさまざまな奉仕活動を通じて指導者としての育成を図るプログラムを実践していく。

- 1、ローターアクトクラブへの活動協力・会員増強
- 2、研究会/RYLA/年次大会などの地区行事の参加
- 3、RAC主催の地域行事（道心園との交流など）への協賛（参加）
- 4、土浦RACと土浦RCの交流関係充実により、地域内新世代奉仕委員会事業の更なる活性化を実現していく。
- 5、新世代奉仕委員会の持ち例会を開催する。



人間尊重委員会（小原委員長）

・事業計画

- 1、児童養護施設「道心園」園児との交流会の開催協賛
土浦RACの事業である交流会に協力する。
（夏休みとクリスマス会）
- 2、地域のボランティア団体への支援。



環境保全（菊地委員長）

・事業計画

現在の社会において温暖化や水をはじめ多くの環境問題を配慮しないでの社会活動は考えられません。

ここ数年と同様本年度も、RI会長の強調テーマに「水保全・保健」が上げられています。当委員会も強調テーマに則り例年同様霞ヶ浦の水問題を中心に事業を進めて行きたいと考えています。

- 1、霞ヶ浦湖畔又はヨットハーバー付近の清掃及び植樹
（植樹については50周年事業と合同での実施を模索する）
- 2、行政、他環境団体との連携
- 3、例会の主管 霞ヶ浦の水や環境問題をテーマに検討する。



国際奉仕（石井委員長）

・事業計画

- 1、中国文化大学と筑波大学との図書寄贈プログラムの推進
- 2、台北陽明RCの土浦RC50周年式典参加への援助
- 3、地区で推進しているWCS事業の支援
- 4、2月の国際理解月間に主管例会を開催

ロータリー財団（高木委員長）

「毎年あなたも100ドルを」を率先し、年次寄附一人150ドルを目標とさせていただきます。

みなさまのご協力をお願い申し上げます。



米山奨学（塚本委員長）

・事業計画

米山奨学事業の歴史を学び「何事も人々にしてほしいと望むことは人々にもその通りにせよ」の精神を尊重し、研究を志して日本に留学している外国人留学生に対し支援と協力をしていくを事業方針の下事業は継続していきます

- 1、会員の理解を得て、全会員より特別寄付をお預かり出来る様努力する
- 2、米山月間（10月）に主管例会を持ち、それ以外にも出張卓話も検討してみたい
- 3、米山奨学事業の目標である知的国際貢献が遂行されるよう奨学生に対し世話クラブとしてカウンセラー制度を充実し対応したい
- 4、今年度の奨学生とカウンセラー

（奨学生）白 夙 蓮（ハクフウレン）27才

中国内モンゴル呼和浩特市出身、茨城大学農学部研究科修士2年

（カウンセラー）塚本 幸夫

- 5、寄付金の目標額

普通寄付 280,000円

特別寄付 1,900,000円 合計2,180,000円

一人でも多くの会員から理解と協力を得られるようカウンターを設ける等の施策をとる

にこにこBOX

7/19 20,000円 累計 161,000円

就任一年間よろしくお願い致します。

松浦君（広報） 小倉君（新世代奉仕）

石井君（国際奉仕） 高木(博)君（口・財団）

木(彬)君～写真掲載



メイクアップ

廣瀬、岩瀬、小倉、黒田（7/14新世代奉仕研究会）

廣瀬、竹中（7/16職業奉仕研究会） 辻（7/17地区クラブ奉仕委員会）

出席報告

会 員	欠 席	出 席	出席免除	出席率
62名	10名	52名	11名	80.39%

例会予告

8月 2日 会員増強拡大月間に因んで 佐藤二郎P.G

9日 クラブフォーラム（公式訪問に向けて）

「土浦ロータリークラブ美術館」

「茄子」 香合 初期作品
季語 夏

茄子の花は一つも無駄花がない事で、親の意見には一つも無駄がないたとえ、考え事、仕事は全て成功する、なす（成す）にあやかって、茶道では香合、茶入れに使われる。

本日のメニュー

冷やしサラダうどん

梅紫蘇巻きすし

赤肉メロン